

# 日本有機農業学会 公開フォーラム

## 「有機農業による途上国支援をめぐる」

有機農業を通じた途上国支援は、これまで草の根の人々による民間の取り組みとされてきました。しかし、近年では、途上国側から有機農業による支援を求める声が高まりつつあることから、政府機関のひとつである国際協力機構（JICA）においても、これらの声に応えるべく新たな取り組みが開始されています。例えば、この3月には技術協力コンテンツ開発「小規模農民グループ支援のための有機農業技術普及」リリースセミナーが開催されました。

今や有機農業は、海外協力、途上国支援において民間の取り組みのみならず、公的な取り組みとしても取り入れられるようになってきました。日本有機農業学会では、このよう状況の変化を踏まえ、有機農業により途上国支援の現状を把握し、そのあり方を考えるために、「有機農業による途上国支援」と題した公開フォーラムを開催することにしました。このフォーラムは、有機農業を通じた国際協力の可能性を考えるためのみならず、有機農業が持つ奥の深さ、多様性を知る上でも大変参考になるものと確信しています。皆様のご参加をお待ちしています。

日時 7月5日（土）公開フォーラム／13:00～17:20 懇親会／17:30～19:00

場所 JICA（独立行政法人国際協力機構） 国際協力総合研修所 2階 国際会議場

JR市ヶ谷駅より徒歩10分 (<http://www.jica.go.jp/kokusouken/office/map.html>)

(〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町10-5 TEL 03-3269-2911 FAX 03-3269-2054)

共催 JICA

参加費（含資料代） 会員1000円、非会員2000円、学生1000円

懇親会2000円

プログラム 座長：澤登早苗氏（恵泉女学園大学）・古沢広祐氏（國學院大学）

1) 基調講演／13:05～14:05

(1) 「わが国の有機農業を途上国に伝える意義」西川芳昭氏（名古屋大学大学院）

(2) 「アジアとの民間農業交流で見えてきたこと（仮題）」 壽賀一仁氏（日本国際ボランティアセンター）

2) 問題提起／14:10～14:40

「小規模農民グループ支援のための有機農業技術普及」

(1) 「JICAによる有機農業普及のためのコンテンツ開発の背景（仮題）」

高田浩幸氏（JICA筑波国際センター）

(2) 「コンテンツの紹介と活用のアイデア」

伊藤毅氏（アイ・シー・ネット株式会社）

3) 実践報告／草の根の人々による有機農業を通じた途上国支援 15:00～16:20

(1) アジア学院（長嶋清氏）

(2) 財）PHD（Peace, Health, Human Development）協会（藤野達也氏）

(3) 全国合鴨水稲会

4) 特別実践報告／16：20－16：40

「グアテマラ国の農業農村開発と有機農業」永井和夫 氏 （元JICA専門家）

5) 質疑応答／16:40～17:20